

中央日報

1986. 1. 15.

(第3種郵便物認可)

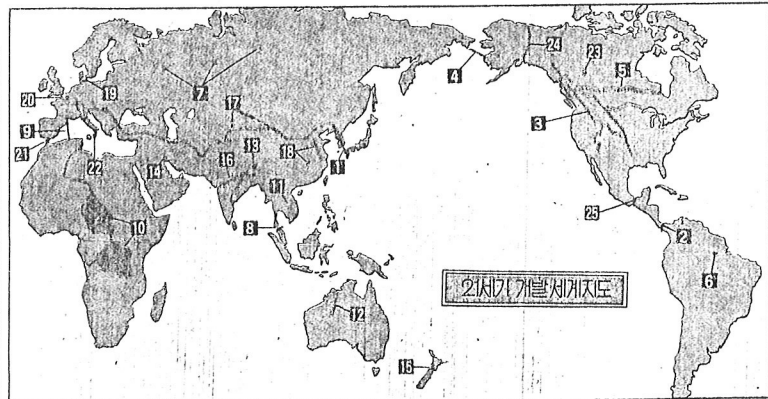
(12)

辛巳 日

地球表面 바깥 25개 초대형 프로젝트 구상

터널로 연결하는 것. 이 프로젝트는 조지아의 대...

21세기 서울서 런던까지 自動車로 달린다



景氣 부양·貧困 퇴치 등 多目的 韓·일간 1百15km 海底터널로 연결

배령해협에 댐·시베리아·알래스카에

농경지 조성

아의 할트 M 퍼슨사가 지난 79년 추진한...

고 있어 80년대말에는 확...

백만평방미터(한반도 전체의 약 9배)의 사막이...

中央日報 1986年1月15日

21世紀、ソウルからロンドンまで自動車で走ってゆく。

韓日間115km海底トンネルで連結。

韓国と日本の間が海底トンネルで連結され、東京から英国のロンドンまで自動車走ってゆく。これは将来、地球表面を再編成するための25の超大型開発計画のなかのひとつだ。・・・・中略。

韓日間海底トンネル＝日本はすでに1941年、対馬島と本土をつなぐために海底地質調査を実施した。

40年間埋もれていたこの計画は、日本統一教の支援を受ける「国際ハイウェイ建設事業団」が83年、探査用船舶（160トン）と軽飛行機を購入し、韓日間をつなぐトンネルが事新しく注目を受けるようになった。

釜山から日本の九州まで陸地を除いた距離は146Km。事業団内の研究チームが発表した計画を見ると、釜山～巨済島間の7Kmは連陸橋で、大韓海峡から対馬島を経て壱岐島に至る115Km区間を全て海底トンネルで連結するというものだ。

このプロジェクトを調査した日本の大林組建設会社は経費3兆円（80年基準）と20年を所要すると主張した。

これに対し、韓国海洋研究所の許亨沢所長は「まだ、純粋な民間次元で推進しているが、万一のために私たちも基礎調査はしなければならないだろう」と語った。